

▶▶ 地域で活躍!! 頑張っています!!

県内で活躍中の防犯団体の方々を紹介します。

中道南小地区地域安全パトロール推進協議会

「お帰り。」子ども達よりも元気な声が響きわたります。中道南小学校に通う子ども達の安全を願う地域ボランティアの大きな声です。

中道南小地区地域安全パトロール推進協議会は、平成20年2月に発足し、小学校区に所在する11の自治会から募った地域ボランティアやPTA等で構成されていて、現在では95名の方が参加し、子どもの見守り活動をしています。

朝の登校時間帯は、PTAの方が交差点の要所に立つなどして見守り活動をしています。夕方の下校時間は、とっても元気な地域ボランティアの出番です。

地域ボランティアは、学校まで地域の子どもの迎えに来たり、要所となる交差点で子ども達を待っていて交差点を渡したり、長い通学路を子ども達と一緒に帰ったりしています。

同協議会の小林善郎会長は、「地域の子子ども達と顔見知りになり、見守り活動がスムーズに行えるようになった。この活動を継続することで地域住民からも信頼され、地域のつながりが強くなっている。」と力強く語りました。

また、今年、会員の活動時に着用してもらうため「山梨県地域活性化促進事業補助金」を活用して黄色いパトロール用ベストと帽子を作製、配布したところ、「お揃いのベストや帽子ができ、目立つ見守り活動が出来るようになった。」「犯罪の抑止力にもつながっている。」と会員のやる気も上がっています。



学生ボランティアも活躍中!!「やまなし守り隊」

警察庁が募集した「若い世代の参加促進を図る防犯ボランティア支援事業」に応募し、同支援事業実施団体として、指定を受けたのが学生防犯ボランティア団体「やまなし守り隊」です。

「やまなし守り隊」は県内の大学に通う大学生なら誰でも参加することができる団体で、現在、山梨県立大学生31名、山梨学院大学生27名、甲府市立甲府商業高校生1名の合計59名で構成されています。昨年12月に行われた山梨県自主防犯ボランティア団体連絡協議会連合会の研修会において指定書の交付を受け、地域で活動しているボランティア団体の方々に紹介されました。今後の主な活動として、徒歩による防犯パトロール、子どもの見守り活動、地域ボランティアと協働した活動や各種イベントへの参加などを行っていきそうです。

「やまなし守り隊」の代表者渡邊さんは、「警察の指導を受けながら、学生独自のアイデアを生かした防犯活動を行いたい。また、地域の方々と協力した活動も積極的に行いたい。」と抱負を語りました。

「やまなし守り隊」への参加者が増えて、若い世代の行う防犯活動が一層活発になり、山梨県の安全・安心を担う人材に一人でも多く育ててもらいたいと思います!

やまなし守り隊のブログ <http://blogs.yahoo.co.jp/yamanashimamoritai>



しっかり鍵かけ!! ~毎日使う大切なものだから~

オートバイ・自転車の盗難件数

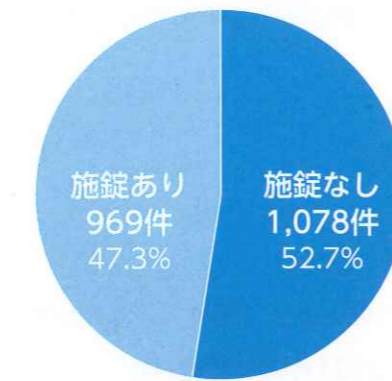
2,047件

(刑法犯全体の25.8%)

平成22年中の刑法犯認知件数が、山梨県警察から発表になりました。警察で届け出を受けた暴行、傷害や泥棒被害などの総数は7,919件でした。そのうち、オートバイと自転車を狙った泥棒は、**2,047件(全刑法犯の25.8%)**でした。

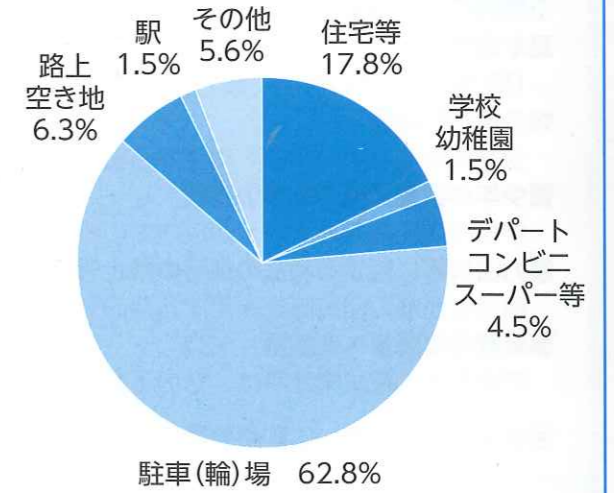
施錠状況

オートバイ・自転車の盗難件数 2,047件



施錠なし 1,078件
オートバイ・自転車盗難の52.7%
施錠あり 969件
オートバイ・自転車盗難の47.3%

被害場所



駐車(輪)場での盗難被害 1,286件
オートバイ・自転車の62.8%は駐車(輪)場で被害に遭っている

被害防止ポイント

必ず鍵を掛けましょう!!

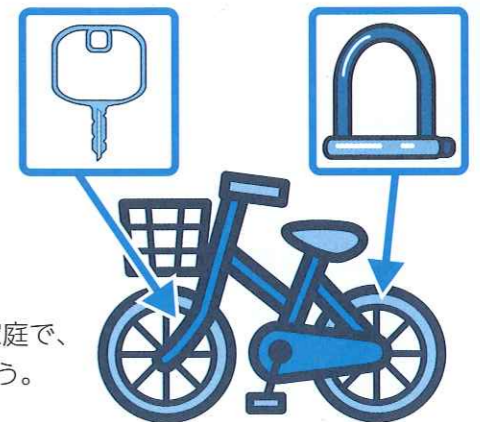
短時間の駐車(輪)や人の行き来が多い駐車(輪)場だからといって油断せず、必ず鍵を掛けましょう。また、急いでいる時でも、忘れずに鍵を掛けましょう。

ツーロックを心掛けましょう!!

泥棒は、盗むのに時間がかかることを嫌がります。ワイヤーロックなどの補助錠を利用してツーロックを心掛け泥棒が盗むのを諦める環境を作りましょう。

家庭で意識付けをしましょう!!

オートバイや自転車は毎日使う大切な財産で、被害者の多くは、若い学生です。家庭で、大切な財産を守る意識付けをして、お子さんの財産と笑顔を守るようにしましょう。



お役立ち!! 一言コラム

大人に勝てる!?

最近、子ども達と接する中で「怖さ」を感じました。それは、子ども達の中に、「知らない大人に捕まっても、パンチして逃げれば大丈夫。」と思っている子どもが意外と多いことです。家庭や学校などで、相撲や腕相撲などをして、「大人は力が強い。」ということを経験させ、捕まったら逃げられないことを教えて下さい。

